

令和４年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.1

【事業名】 感染症対策関連情報広報事業	【担当課】 政策企画課
【事業の概要】 医療等の提供体制や新型コロナウイルスの感染拡大防止のための対策について住民への周知・啓発を行い、協力を求める。	【総事業費】 213,883 円 (うち臨時交付金充当) 213,000 円
【実施状況】 広報紙「広報ふちゅう」へ感染拡大防止のための情報（予防対策・支援制度・ワクチン接種情報など）を毎月掲載した。	【実施時期】 令和４年４月～令和５年３月
充当経費 ○印刷製本費 213,883 円	【事業の効果】 コロナ禍におけるワクチン情報、感染者の状況、支援情報等を効果的に発信することができた。

令和 4 年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.2

【事業名】 RPA・AI-OCR 導入事業	【担当課】 情報管理課
【事業の概要】 コロナ禍により喫緊の課題となった行政デジタル化について、RPA の導入を推進し町民利便性・行政事務効率性を向上させることを目的とする。RPA 導入により、定型業務の負担軽減・効率化を行うことで、町民との接触機会や接触時間の削減及び職員の長時間勤務の削減を図り、新型コロナウイルスの感染リスクの低減に繋げる。	【総事業費】 2, 519, 723 円 (うち臨時交付金充当) 2, 519, 000 円
【実施状況】 RPA ツールを導入し、操作研修会の実施、RPA シナリオの作成等を行った。また、AI 議事録作成システムを導入した。	【実施時期】 令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月
充当経費 ○総合行政情報システム構築委託料 2, 519, 723 円 (ライセンス使用料、初期設定費用)	【事業の効果】 システム構築を行い、AI-OCR について 4 業務、RPA について 6 業務を導入し、行政の事務効率が向上した。 令和 4 年度実績で RPA・AI-OCR、AI 議事録合わせて 133 時間余りの業務時間削減効果があった。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.3

【事業名】 軽自動車税関係手続きオンライン化事業	【担当課】 税務課
【事業の概要】 軽自動車税関係の手続きをオンライン化することで、町民利便性・行政事務効率性を向上させることを目的とする。導入により、定型業務の負担軽減・効率化を行うことで、町民との接触機会や接触時間の削減を図り、新型コロナウイルスの感染リスクの低減に繋げる。	【総事業費】 4,483,600 円 (うち臨時交付金充当) 4,483,000 円
【実施状況】 軽自動車税関係の手続きをオンライン化するために必要なシステム改修を行った。	【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
充当経費 ○軽自動車税賦課システム改修委託料 4,483,600 円	【事業の効果】 軽自動車税関係の手続きをオンライン化したことで、窓口で発行していた納税証明が不要となり町民の利便性が向上した。 【参考】納税証明書発行件数(R5.1～3前年比△173件)

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.4

【事業名】 eLTAX 地方税支払い導入事業	【担当課】 税務課
【事業の概要】 eLTAX で地方税の支払いができるようにシステム改修することで、町民利便性・行政事務効率性を向上させることを目的とする。導入により、町民との接触機会や接触時間の削減を図り、新型コロナウイルスの感染リスクの低減に繋げる。	【総事業費】 14,960,000 円 (うち臨時交付金充当) 12,966,000 円
【実施状況】 eLTAX で地方税の支払いができるよう、必要なシステム改修を行った。	【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
充当経費 ○軽自動車税賦課システム改修委託料 14,960,000 円	【事業の効果】 QRコードが付設される改修を行い eLTAX で地方税の支払いができるようになり、自宅からも納付できる環境を整備したことで、町民の利便性が向上した。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.5

【事業名】 健康マイレージアプリ構築事業	【担当課】 健康推進課
【事業の概要】 健康マイレージ事業をアプリ化することで、町民利便性を向上させることを目的とする。歩数のランキング機能を活用することで、利用者が互いに刺激し合い、1人でも継続して健康づくりに取り組むことができるため、町民との接触機会や接触時間の削減を図り、新型コロナウイルスの感染リスクの低減に繋げる。	【総事業費】 6,578,000 円 (うち臨時交付金充当) 6,578,000 円
【実施状況】 健康マイレージ事業をアプリ化するためにシステム構築を行った。	【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
充当経費 ○健康マイレージアプリ構築等委託料 6,578,000 円	【事業の効果】 令和4年度末現在の利用者数は1,405人であった(目標600人)。 利用者アンケートでは、「健康マイレージ制度アプリに参加して、日常生活の中で意識的に健康づくり(ウォーキング等)に取り組むようになりましたか」という問いに対して、87%の人が「はい」と回答した。

令和４年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.6

【事業名】 学校 ICT 環境整備事業(電子黒板設置)	【担当課】 学校教育課
【事業の概要】 府中小学校で増室となった特別支援教室に電子黒板を設置する。全校集会等を各教室で行うことで、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。	【総事業費】 203,500 円 (うち臨時交付金充当) 203,000 円
【実施状況】 府中小学校の特別支援教室に電子黒板（１台）を設置した。	【実施時期】 令和４年４月～令和４年６月
充当経費 ○備品購入費 203,500 円	【事業の効果】 環境整備を進めることにより、新型コロナウイルスの感染拡大時にも教育活動を継続できる体制を整備することができた。

令和４年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.7

【事業名】 疾病予防対策事業費等補助金	【担当課】 健康推進課
【事業の概要】 新型コロナウイルスの感染拡大の影響による受診控えによって、風しんの予防接種を受ける機会がなかった男性に対する抗体検査・予防接種の勧奨を推進するため補助を実施する。	【総事業費】 2,817,710 円 (うち臨時交付金充当) 187,000 円
【実施状況】 国の施策に基づいて期間を延長し、対象者へ抗体検査及び予防接種の勧奨を行った。	【実施時期】 令和４年４月～令和５年３月
充当経費 ○風しん抗体検査等委託料 2,011,992 円 ○抗体検査 事務手数料 99,818 円 ○クーポン券等印刷・封入業務委託料 202,400 円 ○通信運搬費（勧奨はがき郵送料） 285,012 円 ○消耗品費（クーポン券用紙等） 41,512 円 ○会計年度任用職員報酬（事務員） 176,976 円	【事業の効果】 対象者へ抗体検査及び予防接種に対し補助を行うことができた。

令和４年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.8

【事業名】 学校 ICT 環境整備事業(電子黒板設置)(クラス増対応分)	【担当課】 学校教育課
【事業の概要】 新年度学級編成によりクラス増となった普通教室及び特別支援教室に電子黒板を設置し、全校集会等を各教室で行うことで、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。	【総事業費】 761,200 円 (うち臨時交付金充当) 761,000 円
【実施状況】 府中南小学校、府中中央小学校、府中中学校の普通教室及び特別支援教室に電子黒板(4 台)を設置した。	【実施時期】 令和４年４月～令和４年９月
充当経費 ○備品購入費 761,200 円	【事業の効果】 環境整備を進め、新型コロナウイルスの感染拡大時にも教育活動を継続できる体制を整備した。

令和４年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.9

【事業名】 避難所水道蛇口非接触化事業	【担当課】 健康推進課
【事業の概要】 災害時の避難場所となっている福寿館内の水道の蛇口を従来の回転型給水栓からレバーハンドルへの取り替えを行い、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止を図る。	【総事業費】 150,700 円 (うち臨時交付金充当) 150,000 円
【実施状況】 福寿館内の水道の蛇口を従来の回転型給水栓からレバーハンドルへの取り替えを行った。	【実施時期】 令和４年４月～令和４年１０月
充当経費 ○施設修繕料 150,700 円	【事業の効果】 福寿館の手洗いをレバーハンドルに改修することで、蛇口を操作する必要がなくなり、利用者のトイレでの感染リスクを低減させることができた。

令和 4 年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.10

【事業名】 保育施設等給食費補助事業	【担当課】 子育て支援課
【事業の概要】 コロナ禍で食材の物価が高騰し、町内保育施設等が園児に対し供給している給食メニューの栄養バランスや量を保つため、保護者の負担を増やすことのないよう保育施設等に給食費を補助する。	【総事業費】 5,392,554 円 (うち臨時交付金充当) 2,696,000 円
【実施状況】 食材の物価高騰に伴って保護者の負担を増やすことのないよう、保育施設等に給食費を補助した。	【実施時期】 令和 4 年 4 月～令和 5 年 1 月
充当経費 ○原油価格物価高騰補助金 5,392,554 円 (園児 1 人あたり月 330 円を補助)	【事業の効果】 食材の物価が高騰する中、町内保育施設等における給食費の保護者負担を増やすことなく、給食を提供することができた。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.11

【事業名】 母子保健支援事業	【担当課】 子育て支援課
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症の影響で産後ケア事業の利用者がコロナ前と比較して約3倍となっているため、産後ケア事業専任の保健師及び事務員を配置し、妊産婦に必要なサポートを提供することにより、コロナ禍においても安心して育児ができるよう支援する。	【総事業費】 2,927,282 円 (うち臨時交付金充当) 2,927,000 円
【実施状況】 産後ケア事業専任の保健師及び保健師のサポートを行う事務員を配置した。	【実施時期】 令和4年9月～令和5年3月
充当経費 ○会計年度任用職員（月額・保健師1人） 1,302,854 円 ○会計年度任用職員（月額・事務員1人） 1,001,840 円 ○会計年度任用職員期末手当 138,281 円 ○会計年度任用職員共済組合負担金 112,621 円 ○会計年度任用職員共済互助会負担金 3,360 円 ○会計年度任用職員社会保険料 240,246 円 ○費用弁償 128,080 円	【事業の効果】 産後ケア事業専任の保健師を配置することにより、増大する産後ケア利用者に必要なサポートを提供することができた。また、事務員の配置により、幼児健診（個別健診）の通知・支払い事務等による保健師の業務負担の軽減や集団事業再開のための準備を行うことができた。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.12

【事業名】 妊婦特別定額給付金給付事業	【担当課】 子育て支援課
【事業の概要】 コロナ禍が長期化する中で、不安を抱えながら生活している妊婦が安心して出産できるよう、感染症対策のために必要な物品の購入や家事援助サービスの利用などを支援する。	【総事業費】 36,720,402 円 (うち臨時交付金充当) 36,720,000 円
【実施状況】 令和4年1月1日～令和5年12月3日に出産又は出産予定の妊婦に対して給付金を給付した。	【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
充当経費 ○会計年度任用職員(事務員) 813,174 円 ○消耗品費 12,987 円 ○印刷製本費 13,200 円 ○通信運搬費 81,041 円 ○妊婦特別定額給付金 35,800,000 円(716 件)	【事業の効果】 妊婦がそれぞれの状況に合わせて給付金を活用し、安心して出産ができるよう支援を行うことができた。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.13

【事業名】 公園トイレ自動水洗化事業	【担当課】 維持管理課
【事業の概要】 公園トイレの手洗いを非接触型に改修し、新型コロナウイルスへの感染防止を図る。	【総事業費】 5,148,000 円 (うち臨時交付金充当) 5,148,000 円
【実施状況】 公園トイレの手洗いを非接触型に改修した。	【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
充当経費 ○施設修繕料 5,148,000 円 (25 公園施設)	【事業の効果】 公園トイレの手洗いを自動水栓に改修することで、蛇口を操作する必要がなくなり、公園利用者のトイレでの感染リスクを低減させることができた。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.14

【事業名】 学校給食費補助事業	【担当課】 学校教育課
【事業の概要】 コロナ禍で給食食材の物価が高騰し、町内小中学校が児童生徒に対し供給している給食メニューの栄養バランスや量を保つため、保護者の負担を増やすことのないよう学校施設に給食費を補助する。	【総事業費】 12,547,000 円 (うち臨時交付金充当) 12,547,000 円
【実施状況】 食材の物価高騰に伴って保護者の負担を増やすことのないよう、学校施設に給食費を補助した。	【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
充当経費 ○給食費補助金 12,547,000 円 (小学生1食当たり15円、中学生1食当たり16円を補助)	【事業の効果】 食材の物価が高騰する中、町内学校施設における給食費の保護者負担を増やすことなく、給食を提供することができた。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.15

【事業名】 学校保健特別対策事業費補助金(学校等における感染症対策等支援事業)	【担当課】 学校教育課
【事業の概要】 学校における新型コロナウイルスへの感染予防のため、必要な物品を購入することで感染対策をより一層拡充し、学校臨時休業のリスクを軽減、児童生徒の学習機会を確保する。	【総事業費】 11,465,856 円 (うち臨時交付金充当) 5,732,000 円
【実施状況】 学校施設で感染症対策のために必要な物品を購入・整備した。	【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
充当経費 ○学校管理用備品 6,207,658 円 ○消耗品費 5,258,198 円	【事業の効果】 感染症対策に必要な物品を購入することで、学校施設内での感染拡大防止対策を進めることができた。

令和４年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.16

【事業名】 子ども・子育て支援交付金（新型コロナウイルス感染症対策支援事業）	【担当課】 社会教育課
【事業の概要】 新型コロナウイルスへの感染症対策に必要なアルコール等を購入し、放課後児童クラブ（留守家庭児童会）の感染防止対策を図る。	【総事業費】 619,154 円 （うち臨時交付金充当） 205,000 円
【実施状況】 放課後児童クラブ（留守家庭児童会）で感染症対策のために必要な物品を購入・整備した。	【実施時期】 令和４年４月～令和５年３月
充当経費 ○消耗品費 619,154 円	【事業の効果】 感染症対策に必要な物品を購入することで、放課後児童クラブ（留守家庭児童会）内での感染拡大防止対策を進めることができた。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.17

【事業名】 図書館感染症対策事業	【担当課】 図書館
【事業の概要】 職員と利用者との接触や会話の機会を減らすことにより、飛沫などによる新型コロナウイルスの感染リスクを下げるため、検索機レシートプリンターを設置する。	【総事業費】 352,000 円 (うち臨時交付金充当) 352,000 円
【実施状況】 図書館に検索機レシートプリンターを設置した。	【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
充当経費 ○業務用備品 312,500 円 ○消耗品費 39,500 円	【事業の効果】 職員と利用者との接触や会話の機会が減ること で、飛沫などによる新型コロナウイルスの感染リス クを下げることができ、感染症対策を行うことがで きた。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.18

【事業名】 保育対策総合支援事業費補助金（保育環境改善等事業（新型コロナウイルス感染症対策支援事業））	【担当課】 子育て支援課
【事業の概要】 保育所等における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の支援として、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費（かかり増し経費等）のほか、感染防止を図るために必要な衛生用品の購入等の経費について補助を行う。	【総事業費】 5,968,000 円 （うち臨時交付金充当） 2,984,000 円
【実施状況】 保育所等の感染症対策経費を補助した。	
充当経費 ○感染対策補助金 5,968,000 円	【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
	【事業の効果】 町内の保育施設等設置者に補助金を交付することで、各施設等の感染症対策を支援することができた。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.19

【事業名】 水分峡森林公園トイレ自動水洗化・洋式化事業	【担当課】 環境課
【事業の概要】 公園トイレの手洗いを非接触型に改修、和式トイレを洋式に改修し、新型コロナウイルス感染防止を図る。	【総事業費】 1,430,000 円 (うち臨時交付金充当) 1,430,000 円
【実施状況】 水分峡森林公園のトイレ手洗いを非接触型に改修し、和式トイレを洋式に改修した。	【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
充当経費 ○施設修繕料 1,430,000 円	【事業の効果】 公園トイレの手洗いを自動水栓に改修することで、蛇口を操作する必要がなくなり、公園利用者のトイレでの感染リスクを低減させることができた。

令和４年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.20

【事業名】 運送事業者への燃料価格高騰等対策支援金事業	【担当課】 自治振興課
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、原油価格・物価高騰により影響を受けている町内の運送事業者を支援するため、燃料購入費用の一部を支援するもの。	【総事業費】 7,046,953 円 (うち臨時交付金充当) 7,046,000 円
【実施状況】 原油価格・物価高騰により影響を受けている町内の運送事業者を支援するため、支援金を給付した。	【実施時期】 令和４年９月～令和５年３月
充当経費 ○会計年度任用職員（事務員） 51,618 円 ○消耗品費 56,724 円 ○印刷製本費 14,300 円 ○通信運搬費 511 円 ○運送事業者燃料価格高騰対策支援金 6,923,800 円（３１件）	【事業の効果】 町内運送事業者の事業継続及び雇用の維持が図られた。

令和４年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.21

【事業名】 社会福祉施設への原油価格・物価高騰対策支援金給付事業	【担当課】 福祉課／子育て支援課／高齢介護課
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、原油価格・物価高騰により影響を受けている町内の社会福祉施設を支援するため、支援金を給付する。	【総事業費】 42,856,000 円 (うち臨時交付金充当) 21,614,000 円
【実施状況】 原油価格・物価高騰により影響を受けている町内の社会福祉施設を支援するため、支援金を給付した。	【実施時期】 令和４年４月～令和５年１月
充当経費 ○原油価格・物価高騰対策支援金 42,856,000 円 高齢者施設 29,868,000 円 (43 施設) 障害者施設 5,304,000 円 (30 施設) 保育施設 7,684,000 円 (15 施設)	【事業の効果】 町内の社会福祉施設事業者の事業継続及び雇用の維持が図られた。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.22

【事業名】 町民生活支援クーポン事業	【担当課】 総務課
【事業の概要】 新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、原油高・物価高騰となり、原材料費や光熱水費など必要経費が増加したことによって影響を受けている事業者の支援及び町民の生活支援を行うため、町内の事業所で使用できるクーポン券(町民1人当たり5,000円)を全町民に配布する。	【総事業費】 275,614,351 円 (うち臨時交付金充当) 271,691,000 円
【実施状況】 町内の事業所で使用できるクーポン券を全町民に配布した。(発行総額 265,080,000 円)	【実施時期】 令和4年9月～令和5年3月
充当経費 ○町民生活支援クーポン事業運営業務委託料 275,606,431 円 ○印刷製本費 7,920 円	【事業の効果】 町内事業者に対する消費を下支えすることができた。また、町民の生活の下支えもできたとともに地域経済の活性化に繋がった。(利用割合 96.3%)

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.23

【事業名】 文書管理システム導入事業	【担当課】 総務課
【事業の概要】 コロナ禍により喫緊の課題となった行政デジタル化のため、電子決裁システムを導入し、リモートワークを行うことで職員同士の接触機会・時間の削減を図り、新型コロナウイルスの感染リスクの低減に繋げる。	【総事業費】 5,588,000 円 (うち臨時交付金充当) 5,588,000 円
【実施状況】 電子決裁システムを導入するための例規整備及び起案・決裁ルールの策定を行った。	【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
充当経費 ○文書管理システム導入業務委託料 5,588,000 円	【事業の効果】 電子決裁システムを導入するための例規整備及び起案・決裁ルールの策定をしたことで、円滑に電子決裁システムを導入することができた。

令和 4 年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.24

【事業名】 学校 ICT 環境整備事業(電子黒板設置)(R5 クラス増対応分)	【担当課】 学校教育課
【事業の概要】 令和 5 年度小学校児童数増加による教員及び児童用の学習系端末の追加調達、また府中小学校教室追加による電子黒板等の学校 ICT 環境の整備を行うことで、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。	【総事業費】 6, 670, 235 円 (うち臨時交付金充当) 6, 670, 000 円
【実施状況】 小学校の教員及び児童用の学習系端末を追加調達し、また、府中小学校教室追加による電子黒板等の学校 ICT 環境の整備を行った。	【実施時期】 令和 4 年 1 2 月～令和 5 年 3 月
充当経費 ○学校情報通信ネットワーク環境整備業務委託料 245, 300 円 ○教育振興用備品 6, 424, 935 円	【事業の効果】 1 人 1 台の P C の導入及び環境整備を進めることにより、新型コロナウイルスの感染拡大時にも教育活動を継続できる体制を整備することができた。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.25

【事業名】 下水道事業者への電力価格高騰対策支援事業	【担当課】 下水道課
【事業の概要】 府中町下水道事業に対し、コロナ禍による電気料金の高騰に対応する経費を支援することにより、下水道事業の安定的な運営を図る。	【総事業費】 5,622,000 円 (うち臨時交付金充当) 5,622,000 円
【実施状況】 府中町下水道事業に対し、コロナ禍による電気料金の高騰に対応する経費を支援した。	【実施時期】 令和4年4月～令和5年3月
充当経費 ○光熱水費 5,622,000 円	【事業の効果】 下水道事業の安定的な運営を図り、ポンプ場施設等を適切に維持管理することができた。

令和 4 年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.26

【事業名】 学校 ICT 環境整備事業(電子黒板設置)(R5 クラス増対応分)	【担当課】 学校教育課
【事業の概要】 令和 5 年度小学校児童数増加による電子黒板等の学校 ICT 環境の整備を行うことで、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。	【総事業費】 1, 144, 000 円 (うち臨時交付金充当) 1, 088, 000 円
【実施状況】 小学校児童数増加による電子黒板等の学校 ICT 環境の整備を行った。	【実施時期】 令和 5 年 1 月～令和 5 年 3 月
充当経費 ○教育振興用備品 1, 144, 000 円	【事業の効果】 環境整備を進めることにより、新型コロナウイルスの感染拡大時にも教育活動を継続できる体制を整備することができた。

令和4年度地方創生臨時交付金を活用して実施した事業 No.27

【事業名】 出産・子育て応援交付金事業	【担当課】 子育て支援課
【事業の概要】 国施策の「出産・子育て応援交付金事業」として、妊娠期から子育て期まで身近で相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援と、妊娠届や出生届を行った妊婦・子育て世帯に対し、出産・子育て応援給付金を支給する経済的支援を一体的に実施する。	【総事業費】 9,914,000 円 (うち臨時交付金充当) 9,914,000 円
【実施状況】 町内で妊娠又は出産予定の妊婦へ伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施した。	【実施時期】 令和5年1月～令和5年3月
充当経費 ○出産子育て応援給付金 9,914,000 円 (支給件数 1,153 件)	【事業の効果】 妊娠期から出産期まで身近で相談に応じ必要な支援へつなげることにより、妊婦・子育て家庭が、安心して出産・子育てができるよう支援することができた。また、出産育児関連用品の購入や子育てサービス利用負担に関して、経済的支援を行うことができた。